

利用の前に必ずお読みください

●JOGMECの電子入札システムの対象について

現在、JOGMECの電子入札の対象は、物品の製造・販売及び役務の提供における入札であり、工事、測量・建設コンサルの利用者登録は行うことができません。

●使用ソフトウェアに関する脆弱性について

電子入札システム等を利用する端末に必要なソフトウェアの一つとして、Java 実行環境(以下、JRE)をインストールしていただいております。しかしながら、JRE には多くのセキュリティホールが存在が指摘されています。代表的なものとして、一部の悪意あるサイトにアクセスした場合に、ご使用端末で情報漏洩等のセキュリティ侵害を受ける可能性があるというものです。これは JRE の最新版をインストールすることで回避可能ですが、現在、電子入札システムをご利用いただくには最新版ではない JRE をご利用していただく必要があります(JRE の最新バージョンをインストールして正常に動作することが確認されていません。)

そのため下記の 2 つの対策方法をご検討ください。

・対策1 システム利用時以外は JRE を無効にする。

電子入札システム利用時以外は、JRE を無効化することでセキュリティの脅威を回避することができます。

JRE の無効化の方法はこちらをご覧ください。

JRE (Java Plug-in)の無効化

- a. Windows のスタートメニューから「設定」-「コントロールパネル」をクリックし、コントロールパネルのウィンドウを表示させる。
- b. その中にある「JavaPlug-in1.3.1-xx」のアイコンをクリックすると「JavaPlug-in プロパティ」ダイアログが表示される。
- c. 「基本タブ」を選択して「JavaPlug-in の有効化」のチェックボタンをオフ(無効)にし、「適用」ボタンをクリックする。
- d. Windows の再起動を行う。

※電子入札システム利用の際は必ず有効化させてください。

・対策2 専用パソコンにしてください、システム利用に必要なサイトにはアクセスしない。
電子入札等を利用するための専用パソコンを用意していただき、システム利用に必要なサイト以外の閲覧を制限することにより多くのセキュリティの脅威を回避することができます。

最新バージョンではないJREをご利用いただくことはセキュリティの脅威にさらされた状態ですので、ご了承の上お客様ご自身の責任においてご利用いただきますようお願いいたします。また、会社のセキュリティポリシー等により最新版でないJREを利用する事が禁止されている場合、機構に紙入札への移行について申請すれば紙入札への変更が認められることがあります。詳しくは、運用マニュアルをご参照ください。

●利用上の注意

利用者は、本システムの利用に伴い発生する次の各号に掲げる事項について責任を負うものとする。

- (1)本システムの利用に必要な自己のコンピュータやネットワークの管理。
- (2)本システムを通じて送信又は受信したデータファイルの管理。
- (3)電子署名で用いる電子証明書及びその記憶媒体並びに秘密鍵の管理。
- (4)電子入札コアシステムの使用許諾条件の遵守。
- (5)情報セキュリティに関する管理。